筑心
chikushin

筑心会
vol.36
2026 JULY
令和8年7月15日発行

温故 筑心
Chikushi High School Alumni Association
www.chikushin.net

発行 福岡県立筑紫高等学校
同窓会 筑心会

www.chikushin.net

在校生のために
私たちができること

懇親会は西鉄グランドホテルで開催!!

第49回「筑心会」懇親会
2026年8月11日(水)16:30受付

『ご挨拶』

名誉会長（学校長）

高橋　洋一（11期）

福岡県立筑紫高等学校同窓会会報誌「筑心」第36号の発行を心よりお祝い申し上げます。また、平素より「筑心会」の皆様には、本校の教育活動に対し、物心両面にわたる温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

今年度の人事異動により、糸島高等学校から第24代校長として着任いたしました高橋洋一と申します。どうぞよろしくお願いいたします。先々代の石本月洋校長、先代の瀬尾博栄校長に引き続き、私も本校卒業の11期生でございます。本校には、主幹教諭として2年間、教頭として2年間勤務し、このたび校長として母校に戻ってまいりました。同窓生校長が三代続くことの責任の重さを感じるとともに、生徒、教諭、教頭、校長という四つの立場で母校に関わることができる喜びを胸に、日々教育活動に取り組んでおります。

さて、現在の学校教育を取り巻く環境は大きく変化しています。人口減少や少子化の進行、急速な技術革新、予測困難な社会の到来など、子どもたちが生きる社会は私たちの想像を超える速さで変化しています。こうした時代に求められるのは、自ら課題を発見し、多様な人々と協働しながら解決策を考え、新たな価値を創造する力です。

本校では、地域や大学、企業等との連携を通して、生徒が社会の中で学び、自らの将来を考える機会を大切にしています。筑紫野市との包括連携協定や観光アンバサダーとしての活動なども、その学びを支える取組の一つです。

また、本校は文部科学省「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」に3年連続で採択されており、ICTや生成AIを活用した新しい学びの実現にも挑戦しています。こうした教育活動を通して、変化の激しい時代をたくましく生き抜き、地域や社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

そして、その歩みを支えてくださっているのが同窓生の皆様です。長年にわたり築き上げられた伝統と卒業生の皆様のご支援は本校の大きな財産であり、生徒たちの成長を支える力となっています。本校は伝統を大切にしながらも、時代の変化を前向きに受け止め、新しい教育への挑戦を続けてまいります。今後とも母校への変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年8月11日（火）に開催される第49回「筑心会」懇親会において、会員の皆様とお会いできますことを楽しみにしております。

結びに、同窓会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

『筑心会の皆さま』

同窓会 筑心会会長

杉谷　知範（15期）

日頃より、同窓生の皆さまには同窓会活動にご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

さて、前期の筑紫高校のトピックはやはりラグビー部の第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会（通称：花園）出場でしょうか。記念大会による福岡県からの2校出場枠で見事パート優勝を果たし、5年ぶり7回目の出場となりました。結果として初の2回戦突破、正月を現地で迎えた3回戦は神奈川県の強豪校である東海大相模高校と接戦を繰り広げ惜しくもベスト16で敗退しましたが、その雄姿は皆さんの脳裏にしっかりと焼き付いたと思います。

また、この大会に向けて同窓生や保護者の皆さまの結束も素晴らしいものがありました。5年前にはコロナでかなわなかった現地観戦をぜひ在校生にさせてあげたいと皆さまで話し合いを重ねて頂き、初めて挑戦したクラウドファンディングでは500万円以上の金額を集め、のべ17台のバスにて現地に在校生を送ることがかない、彼らにとっても一生忘れることが出来ない思い出になったと思います。改めて、ご協力いただいた皆さまに感謝を申し上げます。クラウドファンディングでは、同窓生や保護者ではない近隣住民や他の方々からも多大なるご支援を頂き、本当に地域から愛される学校であることを感じました。

一方で、母校は今年の入学で初めて定員割れを起こしました。昨年は2次募集も含めると最終定員に達していましたが、今回はそれもかないませんでした。地方の公立高校の現状は毎年厳しさを増しています。少子化に加え私立高校の無償化や高校の役割の変化等で、高校の生き残りをかけた時代になってきました。しかし、そのような時代だからこそ我々同窓生の役割がますます重要になってきています。元々同窓生同士の結束が固い筑紫高校ですが、今後関東筑心会に続いて仮称：関西筑心会の立ち上げ等も検討し、より同窓生同士の結束を固め在校生へのアピールとなるよう、我々理事会も努力を重ねてまいります。

最後になりますが、今年も8月11日（火・祝）に筑心会懇親会が開催されます。幹事メンバーも集客も含め色々奔走して頑張ってくれています。今年もぜひ多くの方にご参加頂き、懐かしい恩師、仲間とともに昔話に花を咲かせるのを拝見できること、我々も楽しみにお待ちしております！

恩師往来

○転出

・瀬尾　博栄（校長）→玄界高校
・内田　美智（参事兼事務長）→春日高校
・名武　潤二（副校長）→西田川高校
・石川　和彦（生物）→退職
・高木　大介（保健体育）→退職
・國友　由美（国語）→宇美商業高校
・佐木　豊加（物理）→武蔵台高校
・山隈　美咲（英語）→柏陵高校
・松田　藍（生物）→朝倉高校
・原田　綾子（化学）→小郡高校
・井手　俊明（地理歴史）→浮羽究真館高校
・砥上　直子（家庭）→浮羽究真館高校
・大石　暁（数学）→嘉穂高校
・松尾　彬（英語）→嘉穂高校
・三木　奈緒（養護）→浮羽工業高校
・馬渡　洸二（保健体育）→福岡県立スポーツ科学情報センター
・三浦　正志（数学）→早良高校
・吉岡　数典（事務次長）→朝倉高校
・田中　宏典（保健体育）→福岡県立スポーツ科学情報センター

○講師

・高岡　美智子（国語）
・福田　新（地理歴史）
・上妻　空跳（実習助手）
・永田　佑輔（保健体育）
・床嶋　延美子（家庭）

○転入

・高橋　洋一（校長）←糸島高校
・富重　英明（副校長）←ありあけ新世高校
・鎌田　文弥（事務長）←太宰府高校
・笠井　克敏（保健体育）←香椎高校
・下山　清美（家庭）←香椎高校
・吉村　成登（物理）←武蔵台高校
・立石　莉英（生物）←香住丘高校
・鈴木　裕亮（国語）←博多青松高校
・藤田　真平（地理歴史）←浮羽究真館高校
・光野　翔（英語）←田川科学技術高校
・大久保　瑶子（養護）←光陵高校
・二田　和彦（数学）←武蔵台高校
・島村　芳治（生物）←久留米高校
・平田　昌義（地理歴史）←新規採用
・川崎　恭輔（保健体育）←新規採用
・山道　理乃（英語）←新規採用
・八尋　清光（事務次長）←福岡視覚特支

○講師

・政池　由紀子（国語）
・原　雄亮（数学）
・中島　大輝（地理歴史）
・平山　敏行（化学）
・内澤　友香（保健体育）
・熊谷　颯（実習助手）
・吉田　忠司（情報）
・不老　みか子（家庭）
・新留　尚隆（国語）

［敬称略］

寄付のお願い

筑心会では、次代を担う現役生徒を支援するために、平成21年度より『同窓会奨学金』制度を設けております。
経済的な理由により就学が厳しい現役生徒を一人でも多く支援できるよう、多くの同級生からのご寄付をお願い申し上げます。

高校ホームカミングデイへようこそ！

第５回 筑紫高校ホームカミングデイ開催！

昨年は荒天のため残念ながら中止となったホームカミングデイを今年は開催します

このたびの大規模改修工事により、管理棟が新しく生まれ変わりました。リニューアルされた校舎をご覧いただきながら、懐かしい母校をゆっくり散策してみませんか。卒業アルバムを見返して旧友との思い出に浸ったり、在学当時との違いを感じながら校内を見学したりと、世代を問わずお楽しみいただけます。同日夕方には第48回筑心会懇親会も開催されます。ホームカミングデイとあわせて、ぜひ母校へお帰りください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

令和8年8月11日（火・祝）10:00～14:00

内容　卒業アルバム閲覧・校舎見学

筑心demi+（デミタス）による部活動支援のご報告

筑心demi+（デミタス）は、部活動OB・OG会の発足や活性化を促進するとともに、卒業生から在校生への支援の輪を広げることを目的として創設された筑心会の寄付支援制度です。OB・OGの皆様からお寄せいただいた寄付金に対し、筑心会がその50%を加算し、各部活動の活動環境の充実や競技力向上に役立てています。
令和7年度は、吹奏楽部、バレーボール部、ソフトテニス部、美術部、野球部、ラグビー部、サッカー部、バスケットボール部の8団体を対象に支援を実施しました。卒業生の皆様から総額824,809円あり、同窓会からのデミタス加算金412,405円を足して、合計1,237,214円をデミタス部活動支援金として学校側へ寄付いたしました。
このような支援が実現できたのは、現役生を応援したいという卒業生の皆様の温かい思いと、世代を超えた筑紫高校同窓生の強い絆があってこそです。ご協力いただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。
筑心demi+は、卒業生と在校生を結ぶ「未来への架け橋」として、今後も部活動の発展と学校の活性化を支えてまいります。引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

実施概要	振込名義にお名前の他、部活名・卒業期を記載し、口座へお振り込みをお願いいたします。
振込名義	例）サッカーブ14チクシノタロウ セイトカイ16キイチドウ 等
振込先	福岡銀行朝倉街道支店　普通　440798
口座名義	チクシンカイ　コウコク　カイケイ　モチマツトシヒコ

ご支援よろしくお願いします！

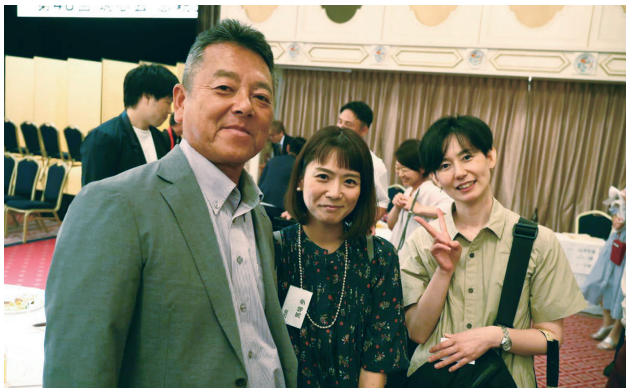
たくさんのご参加ありがとうございました！

第48回 筑心会懇親会報告

2025年8月11日(月)　西鉄グランドホテルにて

皆様、昨年度の筑心会の幹事長を務めさせていただきました29期の大和達郎です。私達の29期の筑紫魂は伝わりましたでしょうか？？
本当にありがとうございました。

正直なところ、幹事長を引き受けた当初は不安しかありませんでしたが、先輩方、同期、後輩の皆様に支えていただき、無事に一年を終えることができました。特に今回は、参加人数を増やしたいという想いで、参加料金を例年より下げるというプランで動きました。当日は台風の影響でJRが止まっていたにも関わらず、例年より多くの方にご参加いただき、大変嬉しく思いました。



今回の私共の趣旨にご賛同いただきました多くの企業様、個人様、誠にありがとうございました。皆様のご協力が無ければ、私達の想いを込めた会は出来ませんでした。改めて御礼申し上げます。

準備や運営を進める中で改めて感じたのは、筑紫高校同窓会の強い絆です。一人では到底できないことも、多くの仲間が力を貸してくださり、まさに「One for All, All for One」を実感した一年でした。
一人がみんなのために、みんなが一人のために。この精神があったからこそ、筑心会を成功させることができたと思っています。

幹事団の皆様をはじめ、ご協力いただいたすべての皆様に心から感謝申し上げます。
これからは一参加者として、そして同窓生の一人として、筑心会のさらなる発展を応援していきたいと思います。
一年間、本当にありがとうございました。

筑紫高校で学んだご縁をこれからも大切にしながら、One for All, All for One の精神で、筑心会の輪がさらに広がっていくことを願っています。

情報提供のお願い　住所変更のある方は、右記のいずれかの方法で事務局までご連絡をお願い申し上げます。

令和8年度

第49回 筑心会 懇親会を開催します！！

福岡県立筑紫高等学校同窓会「筑心会」懇親会を、令和8年8月11日（火・祝）に開催いたします。

今年の代表当番幹事は30期生が務めます。「世代を超えた交流の場をより多くの卒業生に楽しんでいただきたい」という思いから、物価高騰が続く中にあっても参加しやすい会費設定を実現しました。これもひとえに、多くの卒業生の皆様からのご協賛・ご支援のおかげです。当番幹事一同、心より感謝申し上げます。

懇親会では、卒業生同士の交流はもちろん、全員参加型の抽選会を開催予定です。卒業生の皆様からご提供いただいた品々に加え、会場である西鉄グランドホテルのお食事券など、豪華賞品をご用意しております。世代を超えて楽しめる企画となっておりますので、ぜひご期待ください。

筑紫高校で過ごした青春時代を振り返りながら、旧友や恩師との再会を楽しめる貴重な機会です。多くの卒業生の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

開催日時 令和8年 8月11日（火・祝）

受付時間 16:30～ **開会時間** 17:00～

開催場所 西鉄グランドホテル 2階「鳳凰の間」
福岡市中央区大名2丁目6-60

形式 立食形式

会費

1～29期 ……7,000円
31～46期 ……5,000円
47～51期 ……2,000円
10・20・30期……5,000円

事前予約・事前決済のお願い

円滑な運営のため、**事前予約・事前決済**にご協力をお願いいたします。
詳細は下記予約サイトにてご確認ください。

チケットお申込み予約サイト **livepocket**

https://livepocket.jp/e/chikushinkai_2026

お支払い方法

・クレジットカード（手数料無料）・コンビニ払い（手数料をご負担ください）

コンビニ払いの注意点

・購入手続き後、3日以内に店頭でお支払いください。

【締切：8/10(月)正午迄】本年も「在校生応援チケット」を準備しております。詳細は予約サイトへ。

第49回筑心会懇親会出席者名簿

出席者	現旧
安達　昌代（現教頭）	現
石本　月洋（元校長）	旧
城戸　英敏	旧
佐藤　彰伸	旧
四村　聡子	旧
神保　高子	旧
瀬尾　博栄（前校長）	旧
瀬戸口　朋子	現

出席者	現旧
高橋　洋一（現校長）	旧
田中　輝一	旧
富重　英明（現副校長）	現
細谷　明子	旧
山本　博康	旧
吉井　理恵	旧
渡邊　啓明	現

五十音順

昨年の筑心会懇親会の様子

世代を超えた交流の輪を広げるため、ぜひお誘い合わせのうえご参加ください。当番幹事一同、卒業生の皆様との再会を楽しみにしております。

第49回筑心会懇親会
当番幹事長　30期　久原達矢

「同窓生の声」を募集しています！

広報筑心では、同窓生の皆さんからの投稿を募集しています。
皆さんの近況や思い出を、ぜひ会報でご紹介ください。

「卒業生はいま」

現在のお仕事や地域活動、趣味や挑戦していることなど、皆さんの“今”を教えてください。同窓生との新たなつながりが生まれるきっかけになるかもしれません。

エッセイ「チクシホリッククロニクル」

筑紫高校で過ごした青春の日々、恩師との思い出、部活動や学校生活、卒業後に改めて感じる母校への思いなど、あなたならではのエピソードをお寄せください。

お店・会社紹介「チクシペッパー」

同窓生が営むお店や会社、活躍されている企業・団体をご紹介します。自薦・他薦は問いません。同窓生同士の交流や応援につながる情報をお待ちしています。
皆さんの一つひとつの投稿が、広報筑心をより魅力ある会報へと育てていきます。たくさんのご応募を心よりお待ちしております。

皆さんからの投稿お待ちしております

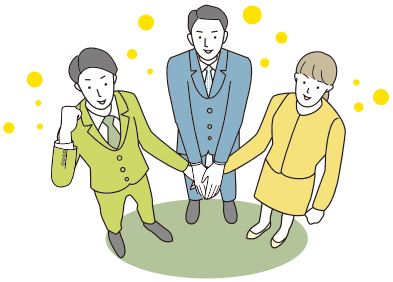
広報専用
筑心会メールアドレス　koho@chikushin.net

当番幹事として、筑心会の未来をつくりませんか？

筑心会では、40歳を迎える卒業期の同窓生が中心となり、懇親会の企画・運営を担っています。来年夏に開催予定の第50回筑心会懇親会では、2003年から2006年にかけて筑紫高校で青春を過ごした31期が代表当番幹事です。福岡ソフトバンクホークスの誕生やアテネ五輪に胸を躍らせていた高校生たちも、来年は40歳。

第50回懇親会は、31期を中心に、古稀を迎える1期、還暦を迎える11期、そして21期・41期・51期の同窓生が協力して開催する予定です。今秋から当番幹事の招集や準備が本格的に活動がスタートします。

当番幹事は、同窓生との再会や新たな交流を生み出す貴重な役割です。これから当番幹事を迎える世代の皆様も、ぜひ積極的にご参加いただき、筑心会の伝統とつながりを次の世代へつないでいただければ幸いです。多くの仲間との出会いが待っています。



令和７年度卒業生進路結果速報　― 文武両道の成果が実を結ぶ ―

筑紫高等学校の令和7年度卒業生383名（既卒生含む）の進路結果が発表されました。今年度も「真の文武両道」を体現する成果が見られ、部活動加入率84%という高い水準を維持しながら、多くの生徒が希望進路を実現しました。国公立大学には合計80名が合格し、難関国立大学である九州大学に2名、熊本大学に3名が合格したほか、九州工業大学6名、佐賀大学18名、福岡教育大学8名など、九州を中心とした国公立大学へ多数の合格者を輩出しました。

私立大学では延べ612名が合格し、福岡大学211名、西南学院大学48名をはじめ、関東・関西の大学にも合格者を送り出しています。さらに、防衛大学校や防衛医科大学校、水産大学校などへの進学実績もあり、多様な進路選択を実現しています。筑紫高校では、学習と部活動の両立を通して充実した高校生活を送りながら、一人ひとりが進路実現に向けて努力を重ねています。今年度の進路結果は、その積み重ねの成果を示すものとなりました。

※進路実績の詳細なデータや合格者数一覧につきましては、福岡県立筑紫高等学校公式ホームページをご覧ください。

筑心会公式 LINE グループ

筑心会公式 instagram

筑心会懇親会広報instagramとして生まれ、3年目、筑心会や同窓生の情報発信基地としてパワーアップし続けています。フォローして、是非いいねを押してくださいね。
https://www.instagram.com/chikushinkai1975

CHIKUSHINKAI1975

筑心会公式 Facebook

筑紫高校公式 instagram

母校の公式instagram。フォロワーはまもなく6000人。日常や部活動の大会など、在校生のリアルタイムがみれますよ。
https://www.instagram.com/chikushi_officia

CHIKUSHI_OFFICIAL

寄付のお願い

筑心会では、次代を担う現役生徒を支援するために、平成21年度より『同窓会奨学金』制度を設けております。
経済的な理由により就学が厳しい現役生徒を一人でも多く支援できるよう、多くの同級生からのご寄付をお願い申し上げます。

関東筑心会だより

関東筑心会では、2027年度総会から、総会運営の新たな幹事ルールを導入します。これまでの有志OBによる運営体制から、複数期生による当番幹事制へ移行し、各期から広く参加いただくことで、持続可能で活気ある運営体制の構築を目指します。

新制度では、福岡側の当番幹事と同じ代を中心に幹事団を編成し、世代を超えた交流の促進や福岡との連携強化を図ります。また、前回幹事から引継ぎ担当者を配置することで、経験やノウハウを次世代へ継承していきます。

あわせて、役員体制の変更についてご報告いたします。長年にわたり会計を務めていただいた9期・神本竜夫様に代わり、22期・福島久倫様が新たに会計を担当されることとなりました。神本様には多大なるご尽力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

関東筑心会では、総会運営や会員相互の交流促進、若手卒業生への働きかけなど、さまざまな活動にご協力いただける方を随時募集しております。首都圏在住の同窓生の皆様はもちろん、関東筑心会の活動に関心をお持ちの方は、ぜひお気軽にお声掛けください。

これからも「100年先も輝き続ける関東筑心会」を目指し、卒業生同士の絆を深める活動を続けてまいります。

27年度から関東筑心会総会の幹事ルールが新しくなります!!

現在 有志OBによる幹事チームを結成 ▶▶▶▶ **今後** 複数期生による当番幹事制へ！

- ●原則、該当各期最低1名、合計13名以上で幹事を形成
- ●福岡幹事期生と同じ代を幹事とする
- ●幹事長は該当幹事内で選出する（推奨は福岡幹事と同期）
- ●次回実施時は前回幹事（福岡幹事代）1名が引継ぎとして参加

POINT01
幅広い年代との交流で
旧交だけでなく
ビジネス人脈にも！

POINT02
福岡幹事と同じ代が担う事で
福岡との連携も生まれ
盛り上がりUP！

POINT03
お世話になった恩師への
お声かけで
もっと参加したい総会へ！

卒業期	年度	福岡幹事	関東実施	関東筑心会合同幹事												オブザーバー引継ぎ
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
50期	2025年	29期	●	15期	21期	22期										
51期	2026年	30期														
52期	2027年	31期	●	1期	11期	21期	31期	41期	51期	2期	12期	22期	32期	42期	52期	
53期	2028年	32期														
54期	2029年	33期	●	3期	13期	23期	33期	43期	53期	4期	14期	24期	34期	44期	54期	31期
55期	2030年	34期														
56期	2031年	35期	●	5期	15期	25期	35期	45期	55期	6期	16期	26期	36期	46期	56期	33期
57期	2032年	36期														
58期	2033年	37期	●	7期	17期	27期	37期	47期	57期	8期	18期	28期	38期	48期	58期	35期
59期	2034年	38期														
60期	2035年	39期	●	9期	19期	29期	39期	49期	59期	10期	20期	30期	40期	50期	60期	37期
61期	2036年	40期														
62期	2037年	41期	●	11期	21期	31期	41期	51期	61期	12期	22期	32期	42期	52期	62期	39期
63期	2038年	42期														
64期	2039年	43期	●	13期	23期	33期	43期	53期	63期	14期	24期	34期	44期	54期	64期	41期
65期	2040年	44期														
66期	2041年	45期	●	15期	25期	35期	45期	55期	65期	16期	26期	36期	46期	56期	66期	43期
67期	2042年	46期														
68期	2043年	47期	●	17期	27期	37期	47期	57期	67期	18期	28期	38期	48期	58期	68期	45期
69期	2044年	48期														
70期	2045年	49期	●	19期	29期	39期	49期	59期	69期	20期	30期	40期	50期	60期	70期	47期
71期	2046年	50期														
72期	2047年	51期	●	21期	31期	41期	51期	61期	71期	22期	32期	42期	52期	62期	72期	49期

筑紫高校同窓会　母校支援口座
【郵便振替】01750-4-43014　【口座振込】福岡銀行 朝倉街道支店　（普通）388907
口座名／筑紫高校同窓会 母校支援口座
寄付のお願い

ソフトテニス部OBOG会

＼筑紫高校OBOG戦開催します！／

日　程 2026年 8月8日（土）
9:30受付／10:00~OB戦開始
現役練習8:00~9:30までOBが現役生を指導します

場　所 筑紫高校男子テニスコートにて

参加費 2,000円

ソフトテニス部
LINEグループ
LINE登録はこちらから

ソフトボール部OG会

＼今年もやります！／

日　程 2026年 9月27日（土）
10:00~

場　所 筑紫高校グラウンドにて

皆様のご参加お待ちしてます！

野球部OB会　参加者募集中!!

野球部OB会は昨年12月に設立総会を開催し、2026年1月1日付で正式に発足いたしました。その後、3月末には第1回役員会を開催し、会費の徴収方法や今後の運営方針等について協議を行いました。また、OB会名義の普通預金口座も開設し、運営体制の整備を進めております。さらに、会長である私が野球部の練習に伺い、監督へご挨拶をさせていただきました。現役野球部との連携を図りながら、今後は用具支援等を含めた具体的な活動を進めていく予定です。現状としては、まずはOB会の基盤づくりを進めている段階であり、引き続きOB相互の交流促進と現役野球部への支援に取り組んでまいります。第一回定期総会は来年2027年に開催を予定しています。

（野球部OB会会長　30期　松山智和）

野球部
LINE登録はこちら
CHIKUSHI BASEBALL OBOG'S LINE GROUP

バレーボール部OBOG会

体育館の空調工事のため日程未定

筑紫サポーターズクラブより

現役生を支える「つながり」の輪を広げて

筑紫サポーターズクラブでは、現役生を支える取り組みの一環として、昨年度はラグビー部の花園出場に際し、現地応援や支援活動に参加いたしました。全国の舞台で懸命に戦う選手たちの姿は、多くの卒業生や関係者に勇気と感動を与えてくれました。そして、その挑戦を支える多くの方々の想いに触れ、改めて「卒業後も筑紫高校を支え続ける仕組みづくり」の重要性を実感しています。筑紫サポーターズクラブでは今後も、競技や部活動の垣根を越え、現役生がより充実した学校生活を送り、夢に挑戦できる環境づくりを後押ししてまいります。その一環として、各部活動におけるOB・OG会の新規立ち上げ支援や、既存組織の活性化・振興にも継続して取り組んでまいります。卒業生同士、そして現役生とのつながりを強めることで、より持続可能な支援体制を築いていきたいと考えています。これからも「卒業して終わりではなく、卒業してからもつながる筑紫」を目指し、皆様とともに歩んでまいります。引き続き、温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

筑紫サポーターズクラブ　chikushisptc@gmail.com

情報提供のお願い　住所変更のある方は、右記のいずれかの方法で事務局までご連絡をお願い申し上げます。

筑紫クロニクル

「ノストラダムスが嘘つきで」

上村　力（27期・平成14年卒）

ひょんなことから筑紫高校の同窓会に理事として関わり、なんだかんだと10年以上。広報の担当をなぜか続けさせていただき、数年前から広報委員長なんてものに仰せつかってしまっている40代オッサンです。ご存知の方はおられましょうが、ここ数年夏の懇親会で、学ラン制帽姿で会場を駆けずり回っていたアイツです。同期からは「あんたも同窓会なんてよくやるよね」としばしば言われておりますが、私が何故同窓会理事にいるのかなんてのは、私自身明確な目的があるわけではございません。言うなればツミホロボシなのかもしれない。「筑紫愛」が語れるほどの情熱を私は自覚しているわけでもないのですが、他の同窓生から見てみると、平均的な熱量よりはまぁまぁ高いのだそうでございます。当時は学校好きじゃなかったはずなのに？

私が筑紫高校に入学したのは1999年。筑紫野市の中学に通っていた私は、当時実は別の高校へ進みたいと考えておりましてね。電車通学がしたかったし、部活で頑張っていた柔道を続けたいなと思っていたのです。そのつもりで学校説明会にも行っていたのですが、ある日「自転車で通えるところに行って」と母から注文され、それが筑紫高校だったという。なので、筑紫高校がどういう学校なのかなんて全く知らないまま入学してしまったのです。それと、中学の進路指導の際に「お前に筑紫は無理だから」と教師から言われましてね。15歳の私は変に燃えてしまったわけです。反抗期らしい反抗期なんて迎えることのない大人に従順な思春期ながら、妙な負けん気が幸か不幸かあってしまったが故に針摺の丘の上まで自転車で通うことになったのです。本当に幸か不幸か。

入学早々、私は先輩から呼び出されました。「このクラスに上村っておるやろ？」って。ちょっと強面の屈強な体格の二人の先輩。恐る恐る近づくと、何やらリストアップされたメモに私の名前が書かれている。なんとラグビー部の勧誘だったのです。元柔道部だということだったからなのか。「とりあえず体験入部して」と言われ、嫌ですとは言えず、先輩方に言われるがまま体験入部へ。元柔道部とはいえ、私、昔から運動音痴なのですよね。野球のフライはとれないし、サッカーはオウンゴールするし、バスケは敵にパスをする。柔道だって、女子に抑え込みで負けるような奴だったので、経験したことのない未知のスポーツに二つ返事で入部することはさすがにできませんで。翌日には体育教官室に伺い、当時監督だったN村先生に「ラグビー部には入りません」と宣言。腕組みをしたN村先生に「で、君は何部に入るのや」と聞かれ、「将来のやりたいことにつながるような気がするので放送部に入ります」と答え、放送部に入部しました。この経験、筑紫高校在学中で最も良かった成功体験だったかもしれないといまだに思っています。

ある世代以上の方たちには『ノストラダムスの大予言』というのが一大ブームになったのをよくご存じかと。筑紫の最も新しい卒業生は51期。生まれたのが2007年ですから、ノストラダムスの「ノ」の字も知らないでしょうけれど。「1999年の7の月に人類が滅亡する」といわれておりましてね。正直眉唾モノですが、心のどこかで「高校1年で人生が終わっちゃうかもな」って思っていたわけです。なんと純粋無垢な15歳。それがあれよあれよ。この文章をキーボードで打ち込んでいるのは2026年なわけですから、もちろん人類は滅亡しなかった。ノストラダムスの嘘つき！と心の中で叫びながら、高校1年生の8月を迎えたわけです。エアコンのない教室で夏期講習に明け暮れながら。

私たちの在学中にはスマートフォンは存在しません。ほんの一部の子がいわゆるガラケーやPHS、ポケベルを“隠して”持ってきていたかな。見つかると没収され、職員室に呼び出されていました。当時の携帯電話にカメラはまだついていませんでしたね。緑やオレンジ色のバックライトに黒い文字情報だけ。ゆめタウンは新館まで開業していて、現在のNITORIが入っているフロアはボウリング場やカラオケが入っていました。もちろん同級生と遊びに行っていたのはいうまでもなく。当時は音楽や動画のサブスクはもちろんない。レンタルCD店に行って新譜を借りてきて、MDやカセットテープに録音して。DVDよりはまだVHSが主流だったように思います。好きな番組をVHSで録画して、消されたくないお気に入りはツメを折る。当時は音楽番組がたくさんあって、CDがミリオンヒットして。お笑い番組も多彩でしたね。いまだにカラオケに行けば当時の歌を歌います。VHSと言えば、私が告白をして玉砕した時に親友が貸してくれたVHS。年頃の男子が友人に貸すビデオって何やらイカガワしいものではないかと？…思いきや『爆笑!オンエアバトル』の録画だったのは笑いましたよ。うん。O君。君のことだよ。君の結婚式の友人代表スピーチで笑いのネタに思う存分させていただいたが。ここでも遠慮なく使わせていただく。

ノストラダムスが嘘つきだったおかげで、かろうじて筑紫高校を卒業し、第一志望ではない看護専門学校に進学後、社会人21年とかやってしまっております。「筑紫のおかげで」という思いは正直ないし、心身脆弱な状態はあいもかわらず。しかしながら、筑紫で学んだり、体験したりしたことや、関わってくれた恩師やクラスメート、先輩や後輩との思い出が人生のスパイスになっている気がしてなりません。いつのことだったか深夜のカーラジオから「なんしよっとや！」とN村先生の喝の声がいきなり流れまして、背筋がピシッと凍り付き猫背がピンとまっすぐなりました。数年後N村先生が筑紫の教頭になって再会した時の輝かしい笑顔とのギャップはいまだに忘れられません。

最後まで読んでいただきました皆様に感謝。懇親会や座談会に参加され、もし私だとわかりましたら、是非ともお声掛けください。多分だいたいおりますので。では。

【筑紫祭2026】現役生×OBの絆で逆境をはね返す 27期有志が仕掛けた「母校愛プロジェクト」舞台裏レポート

2026年6月6日（土）、福岡県立筑紫高等学校にて文化祭「筑紫祭」が開催されました。「丘の上で、駅から徒歩15分」という、時代のトレンドとは逆行するかのような我が母校。しかし、そこで培われた「規律」や「絆」は一生の財産です。「この素晴らしい熱量を絶やしたくない」と立ち上がった27期卒業生有志（筑紫ギルド）が、現役生とタッグを組んで挑んだ共同プロジェクトの舞台裏をお届けします。

1 丘の上から愛を叫び伝統をエンタメに変えた主役企画

当日は、多くの来場者が丘の上の校舎に集まり、OBと現役生が共同で創り上げた2つの企画が会場を沸かせました。

『筑紫高校の主張 ～校舎の屋上から愛を叫ぶ～』

屋上特設高所ステージから生徒・先生がそれぞれの「筑紫愛」を大声で叫ぶ、全員参加型のエンタメ。観客の「なーにー？」という掛け合いや温かい拍手により、師弟の絆を感じる圧倒的な一体感が生まれました。

『筑紫高校リアル謎解きラリー！ 伝統の5分前行動と隠された最強の宝物』

伝統の「5分前行動」や「挨拶」といった規律をゲーム化。高校生と触れ合いながらミッションに挑む子どもたちの目は輝き、親御さんへ筑紫の教育方針をアピールする最高の機会となりました。

2 「最低ロットの壁」と資金難を救った高山氏の漢気決断

後輩たちに思い出をプレゼントすべく企画した「文化祭オリジナルグッズ全8種」の受注発注。しかし、校内という限られたコミュニティでは「ほぼすべてのグッズが最低ロット数に届かない」という過酷な現実に直面します。さらに、初開催ゆえに想定していた企業協賛枠（1万～3万円）の集まりも難航。不足分の調達コストを補えず、イベント開催自体の土台すら揺らぐ絶体絶命のピンチを迎えました。この窮地を救ったのが、27期卒業生の高山氏でした。
現地の停滞した空気を察した高山氏は、当初の協賛枠を遥かに超え、「1学年すべてのクラス・全グッズに関わる協賛枠を丸ごと引き受ける」という規格外の学年支援をその場で即決してくれたのです。この男気あふれる決断が全体の流れを一瞬で変えました。確固たる財政的バックボーン（土台）がドスンと据えられたことで、企業協賛の体裁が見事に整い、これに刺激された『きもの利久』様などの企業やOB調達の動きが一気に加速。ロット割れによる変動コストをすべてOB側で吸収し、在校生に負担をかけることなく、彼らの「欲しい！」を100%叶えることができたのです。

3 協賛から生まれる「循環型コミュニティ」と「キャリア教育」

今回の挑戦を通じて、私たちは「協賛」をハブにしたとんでもない未来の可能性を発見しました。広く協賛を募り、OBが社会の第一線で活躍するビジネスを可視化することは、現役生にとって最高の「キャリア教育」になります。さらに地域の事業者とも連携し、互いの課題を補い合う地域連携のハブとしての可能性も見えてきました。これを基盤に、私たちは今後**「OBと在校生と学校が繋がる循環型コミュニティ」**を目指します。

1 生徒の成長：屋台出店等を通じて、身近な先輩から本物のビジネスや起業マインドを学ぶ。
2 学校の活性化：OBのネットワークで学校のブランド力を高め、志願者増加に貢献。
3 OBの活躍と還元：母校での売上の一部を学校・生徒会活動費として還元するWin-Winの仕組み。

期生の枠を越えて「筑紫ギルド」の輪を、共に広げよう！

今回の挑戦は、27期有志の小さな一歩でした。しかし、この「母校応援×ビジネス循環」の仕組みを、特定の学年だけで終わらせるべきではありません。後輩の挑戦を支え、卒業生同士が社会で助け合える強固なネットワークにするためには、学年期（期生）を越えた、より広い卒業生の知恵と技術の結集が必要です。先輩が培った知識や職能を後輩へ受け継ぎ、現役生の夢を大人が本気で叶える。「縦の繋がり」を筑紫高校全体のネットワークとして大きく強固にしていきませんか？皆様からの「筑紫ギルド」への参画、ご協賛、アイデアの持ち込みを、心よりお待ちしております！

筑紫高校 卒業生有志会「筑紫ギルド」／27期同窓会

発起人：お問い合わせ	石黒哲人（27期卒業生・サッカー部OB）
連　絡　先	090-2079-9677

焼きそば販売で筑紫祭を応援！
～筑紫サポーターズクラブ・PTA合同出店～

3月および6月に開催された筑紫祭において、筑紫サポーターズクラブ有志とPTAが協力し、焼きそば販売を行いました。今回の出店は、「現役生の皆さんに、より筑紫祭を楽しんでもらいたい」という思いから実施したものです。3月開催の筑紫祭では400食、6月開催の筑紫祭では600食の焼きそばを販売し、合計1,000食を提供しました。1パック300円という手頃な価格もあり、多くの来場者の皆様にご購入いただき、大変好評をいただきました。当日は調理や販売に追われながらも、卒業生・保護者が力を合わせ、来場された皆様との交流を楽しみながら活動することができました。生徒たちの笑顔や活気あふれる筑紫祭の雰囲気に触れ、私たちにとっても充実した時間となりました。筑紫サポーターズクラブでは、今後もPTAをはじめ多くの皆様と連携しながら、現役生を応援し、学校を盛り上げる活動を続けてまいります。ご購入、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

寄付のお願い
筑心会では、次代を担う現役生徒を支援するために、平成21年度より『同窓会奨学金』制度を設けております。
経済的な理由により就学が厳しい現役生徒を一人でも多く支援できるよう、多くの同級生からのご寄付をお願い申し上げます。

9期 還暦同窓会

昨年令和7年12月30日に9期生の還暦同窓会がソラリア西鉄ホテルで行われました。106名が出席し卒業以来42年ぶりに会う同期もすぐに18歳の高校時代に戻り楽しい時間を過ごしました。40歳の時に当番幹事として再会してから二木会と称し毎月第二木曜夜に懇親会を行い、コロナ禍で集うことができなくなるまで交流の輪を広げてきました。その主なメンバーを元にお誘い声掛けをして当日たくさんの同級生と還暦を祝うことができたことに感謝し、これからも夏の筑心会懇親会で年に一度会いましょうと話しました。

第10回 針摺会のお知らせ

1期生同窓会「針摺会」を開催いたします!!

同級生と顔を合わせれば、学生時代の思い出がよみがえり、近況報告や昔話に花が咲きます。節目となる第10回は、124年ぶりの大改修を終えた太宰府天満宮周辺の散策も兼ね、太宰府の歴史や文化に触れながら交流を深める機会として企画しました。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時 2026年10月24日(土)13:00～

会費 7,000円

会場 梅の花 太宰府別荘 自然庵
(太宰府市宰府4-4-41)

電話 092-928-7787

出欠について

出欠のご連絡は、
針摺会1期生LINEグループ
へお願いいたします。

回答締切：2026年10月4日(日)

第1回 高校同窓会サミットin福岡の開催報告！

それは、2年前の食事会から始まりました。たまたま、西南学院高校の同窓会理事の友人から「一度、お互いの理事メンバーで食事でもしない？」とのお誘いを受け食事会を実施した際に、同窓会運営について共通の悩みや課題が見つかり、「これって我々だけではなく、他校の同窓会理事メンバーも同じ悩みを持っているのでは？」との話になりました。

そこから、どうせなら他校も巻き込んで共通の悩みについて語り合う場所づくりをしよう、と盛り上がり『第1回高校同窓会サミットin福岡』に向けての準備が始まりました。

同窓会組織も大きく、運営もしっかりしている西南学院高校の理事メンバーの方々に引っ張られるような形で我々も一緒に運営に取組み、2025年10月4日、ついにその日を迎えました。

準備段階では、そもそも5～10校しか集まらないのでは、と不安になっていましたが、蓋を開けてみれば、案内を出した約40校から26校、70名の参加を頂きました。また、当日は我々が盛り上げなくても、それぞれの学校の理事メンバーで席を離れて酒を酌み交わし談笑し、お帰りの際も「また2回目もぜひ実施お願いします！」とのありがたい言葉も頂きました。

この火を絶やすことなく、次は本年10月に『第2回高校同窓会サミットin福岡』を実施予定です。今度は参加校もさらに増えるように、西南学院、東福岡、筑紫女学園、城南、中村三陽、そして筑紫のサミット運営メンバーで企画を練っている所です。

ネットで検索しても、多分全国初の県単位での高校同窓会理事メンバーの集まり、これからも盛り上げて参ります！

＼ 新聞に掲載されました！ ／

ふくおか

集まれ！高校同窓会役員

福岡市であす初の「サミット」

高齢化や会場費高騰 課題を共有

県内の高校同窓会役員らが意見交換する初の「高校同窓会サミットin福岡」が4日、福岡市で開かれる。学校の枠を超えて集まり、若年層の同窓会離れという共通課題の解決の糸口や、役員の担い手を探すことなどが狙い。実行委員会メンバーの杉谷信一郎さん（53）は、同窓会の意義を再確認し、同窓会の意義を考え直す機会になれば、と意気込む。

県内には約160の高校があり、同窓会活動が盛んだとされる。ただ近年は役員の高齢化や、総会・懇親会の会場費の値上がりといった問題に直面している。

杉谷さんは、西南学院高（福岡市）同窓会の役員が集まる明専務理事（53）と友人で、同校の同窓会役員が集まり課題を話し合ったことが、サミット開催のきっかけになった。「他校も同じ悩みを持っているかもしれない」と呼びかけたところ、県内各地の計41校の役員らが参加の申し出があったという。

4日は福岡市中央区の中華料理「福新楼」で食事をしながら、総会・懇親会の運営方法などを議論する。今後も年1回はオンライン上に参加者のオープンチャットを設け、やりとりを活性化させる。実行委メンバーの西南学院高同窓会の川崎雄会長は「福岡の同窓会文化を醸成したい」と話す。「問い合わせは福南学院高同窓会事務局092（831）7048」。（中山裕之）

西南学院高同窓会メンバー

41期　原　彩香さん

ケーブルテレビ局「ケーブルステーション福岡」で、アナウンサーをしています。筑紫地区と糟屋郡の一部が放送エリアで、その地域の情報を伝えるのが仕事です。取材して原稿を書いたり、リポートをしたり、番組MCを担当したりしています。高校時代は放送部に所属し、コンテストに向けて練習の日々を送っていました。部活動で学んだ「取材して書いて伝える」ことが、今の仕事にも繋がっています。そして有難いことに、この仕事をきっかけに、母校への取材が叶いました。これからもケーブルテレビ局で働きながら、私を育ててくれた筑紫への恩返しをしていきます。

卒業生はいま　筑紫トピックス　在校生のいま

令和7年度筑紫アカデミックツアーについて

令和7年8月4日（月）から6日（水）までの2泊3日の日程で「アカデミックツアー」を実施しました。1年生23名、2年生18名の計41名が参加し、九州大学、筑波大学、JAXA、サイエンス・スクエアつくば、筑波実験植物園などを訪問しました。世界をリードする大学・研究施設での見学や体験を通して、日本を担うリーダーとしての使命を自覚し、進路意識の啓発と学習意欲の向上を図ることを目的とした取組です。

2日目の夜には、東京の宿泊先において、本校22期生で青山学院大学大学院国際マネジメント研究科教授の森田充先生による講演会を開催し、後輩たちへ貴重なメッセージをいただきました。また、3日目午前は東京都内の大学などを班別自主研修で訪問し、それぞれが主体的に学びを深めました。参加生徒からは、「現地でしか得られない学びや出会いを通して視野が広がり、勉強への姿勢や進路への意識が大きく高まった」との感想が寄せられました。

本行事の実施にあたり、多大なるご支援を賜りました同窓会の皆様に心より感謝申し上げます。

文責　筑紫高校進路部長　折田　隆志

情報提供のお願い　住所変更のある方は、右記のいずれかの方法で事務局までご連絡をお願い申し上げます。

2025年 卒業生座談会報告

日時 2025年10月8日（土） **主催** 筑心会

対象 筑紫高校2年生（52期） **講座数・講師数** 20講座、22名

卒業生座談会は、今回で21回目を迎えました。本イベントは、在校生が卒業後の進路選択や将来の自分の姿を思い描くきっかけとなるよう、卒業生が講師となって在校生と交流する、筑心会の伝統行事です。各講座では、専門分野の仕事内容や、社会人として経験を重ねるなかで感じてきたこと、また在学中にどのように進路を選択したかなど、講師それぞれがこれまで歩んでこられた道のりを語っていただきました。

講師としてお招きした卒業生は、医療・教育・メーカー・金融・企業経営をはじめ、国内外のさまざまな分野で活躍されており、その経験談に在校生は熱心に聞き入っていました。

参加された皆さまからは、次のような声が寄せられました。講師の方からは、「素直で生き生きとした筑紫生の姿に感動した。自身の経験が在校生の今後に少しでも役立ってくれれば嬉しい」との感想を。また在校生からは、「努力すれば夢は叶っていくこと、考えるだけでなく今行動することが大切だと思った」「先輩方のお話を聞いて、自分の将来について考えるきっかけになった」といった声が聞かれました。

卒業生座談会は、在校生にとっての学びの場であると同時に、卒業生講師の皆さまにとっても母校に帰り、在校生と交流する大切な機会となっています。毎年、多くの講師の方々のご応募によって開催できていることに、心より感謝申し上げます。令和8年度も、皆さまからのご応募を心よりお待ちしております。筑心会は今後も卒業生座談会を開催し、在校生への支援、ひいては筑紫高校の発展につながる活動を続けてまいります。

クラウドファンディングへのご支援に心より御礼申し上げます

このたびは、第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会に出場した筑紫高校ラグビー部、そして学校からの応援団派遣を支えるクラウドファンディングに、数多くのご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。同窓生の皆さまをはじめ、多くの方々にお力添えをいただきましたことを、この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

今回のクラウドファンディングには、延べ482名の皆さまから、総額5,257,000円という大きなご支援をお寄せいただきました。あわせて頂戴した数多くの温かなメッセージの一つひとつが、選手や指導者、関係者にとって何よりの励みとなりました。金額の大きさはもちろんのこと、その背景にある皆さまのお気持ちに、深く感謝いたしております。

皆さまのご支援のおかげで、ラグビー部は全国の舞台で堂々と戦い抜き、筑紫高校として初めてとなる三回戦進出を果たすことができました。これは選手一人ひとりが積み重ねてきた努力の成果であると同時に、物心両面から支えてくださった皆さまの応援があってこその結果であったと、あらためて感じております。

また今回は、ラグビー部の活動支援に加え、在校生を中心とした応援団の派遣にも、多くのご支援を頂戴しました。そのおかげで、一回戦・二回戦をあわせて、学校から合計17台の応援バスを花園へ送り出すことができました。筑紫高校として10年ぶりとなる現地での応援が実現し、スタンドから送られた声援は、選手たちにとって大きな力となりました。

今回の取り組みは、筑紫高校として初めてクラウドファンディングを活用した挑戦でもありました。不慣れな点も多くありましたが、その趣旨をご理解いただき、最後まで温かく見守り、ご支援くださった皆さまに、重ねて深く御礼申し上げます。

皆さまから頂戴したご支援と応援は、今回の花園での挑戦と応援体制を支える大きな力となり、筑紫高校にとって忘れることのできない経験となりました。あらためて、心より感謝申し上げます。

今後とも、筑紫高校の活動に変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

花園応援プロジェクト一同

寄付のお願い

筑心会では、次代を担う現役生徒を支援するために、平成21年度より『同窓会奨学金』制度を設けております。
経済的な理由により就学が厳しい現役生徒を一人でも多く支援できるよう、多くの同級生からのご寄付をお願い申し上げます。

初の花園2勝…そしてその先へ

筑紫高校ラグビー倶楽部（OB･OG会）
事務局長　井上光司（10期OB）

同窓生の皆様、平素より筑紫高校ラグビー部への温かいご支援・ご声援を賜り、誠にありがとうございます。

半年前、ラグビー部は第105回全国高校ラグビー大会に5年ぶりの出場を果たしました。前回出場した第100回大会は無観客開催であったため、久しぶりに観客の声援に包まれた花園ラグビー場で戦う姿には、感慨深いものがありました。

今大会では一般生徒による応援企画も実施され、大観衆が見守る中、12月27日に徳島城東高校を破り、続く12月30日には近大和歌山高校にも勝利。筑紫高校ラグビー部として史上初となる大会2勝を挙げることができました。迎えた初の3回戦では、東海大相模高校を相手に試合中盤までリードする展開となりましたが、最後は力及ばず敗退。しかし、最後まで諦めず身体を張り続けたタックル、そして試合に向き合う姿勢は大会関係者からも高い評価をいただき、「筑紫高校ラグビーここにあり」を全国に示すことができた大会だったと感じています。

久しぶりの花園出場ということもあり、当初の想定を上回る経費が必要となりましたが、ラグビー倶楽部（OB･OG会）会員の皆様からのご支援、また筑心会・PTA・後援会等で構成された応援委員会によるクラウドファンディングなど、多くの方々のご協力により、およそ2000万円支援金を賜ることができました。

皆様からいただいた熱い思いは、チームにとっても、私たちOB･OGにとっても大きな力となりました。この場をお借りして、改めて心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

新年度を迎え、52～54期の選手たちは、昨年以上の結果を目指して日々努力を重ねています。引き続き、筑紫高校ラグビー部への温かいご支援・ご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

筑紫高校ラグビー部を応援してくださる皆様、日頃から物心両面にわたり、温かいご支援をいただき、感謝申し上げます。さて、この度は「第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会」に伴う、寄付金を頂戴しまして誠にありがとうございました。皆様方の筑紫ラグビーや現役の生徒達に対する熱い想いを実感させていただきました。今回、5年ぶり7回目の花園出場は、選手達の頑張りはもちろんですが、筑紫高校のラグビー部を愛し、どんな時も応援してくださっている皆様の後押しがあってこそのことだと思っております。生徒達も花園の地でプレーできることの幸せを噛みしめながら、一戦一戦、感謝の気持ちを込めて戦うことができました。そして、筑紫高校初となる3回戦進出を果たしてくれました。技術と体力はもちろんのこと、精神力、チームワークを加えた51期生を中心とした今年のチームは、どのような状況でも揺るがない勝負強さを身に付けた最高のワンチームとなりました。

これからも応援していただいていることへの感謝を忘れず、勝利を積み重ねることで皆様に恩返しできるよう精進して参ります。今後とも筑紫高校ラグビー部への変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

筑紫高校ラグビー部　監督　長木裕

たくさんの応援本当にありがとうございました。花園という夢の舞台で勝ちを経験出来たこと、負けを経験出来たことは、とても有意義で一生の思い出となる時間になりました。こんな経験が出来ていることは、保護者の皆様、先生方、OB･OG会の皆様が御尽力頂いたからです。特に今年は、2度の九州大会、選抜大会、花園に出場させていただき、たくさんの応援やご支援を肌で感じた1年間でした。部員一同感謝の気持ちでいっぱいです。目標であるベスト8は達成することは出来ませんでしたが、「筑紫ラグビー」を全国の地で体現出来たと思います。素晴らしい仲間に出会い、温かいスタッフの方々に恵まれて、人として大切なことを多く学ばせていただきました。

OB･OG 会の皆様との繋がりも厚く、温かい筑紫高校ラグビー部のキャプテンをさせていただき、とても誇りに思います。これからも筑紫ラグビー部は「感謝」と「恩返し」をキーワードに、先輩方が繋いできた伝統を良い形で更新してくれるはずです。

改めまして、この1年間本当にたくさんの応援やご支援ありがとうございました。これからも後輩たちの応援をよろしくお願いします。

51期キャプテン 草場社史

1年間、私たちに温かいご声援やサポートありがとうございました。目標であるベスト8を達成することはできませんでしたが、2回戦突破という筑紫史上初めての経験をすることができました。この経験ができたのは、私たちに関わってくださった方々の支えがあったからです。これからも52期、53期と筑紫ラグビーの歩みは止まりません。これからも筑紫高校ラグビー部の応援やサポートよろしくお願いします。

本当に1年間ありがとうございました。

51期副キャプテン 中山大陸

筑紫高校ラグビー倶楽部 各位

城戸英敏先生「JRFU表彰制度功労賞」受賞並びに喜寿（古希）を祝う会のご案内

盛夏の候、筑紫ラグビー倶楽部（OB･OG 会）の会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より当倶楽部の活動および運営に多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。さて、この度、私どもの恩師である城戸英敏先生が、これまでの日本ラグビー界に対する多大なるご功績を称えられ、日本ラグビーフットボール協会より「JRFU表彰制度功労賞」を受賞されることとなりました。倶楽部にとりましても、この上ない喜びでございます。つきましては、城戸先生の栄えある受賞をお祝いするとともに、先生の「喜寿」のお祝い、ならびに前回コロナ禍により見送りとなっておりました「古希」のお祝いを併せて開催いたしたく存じます。皆様とご一緒に、城戸先生を囲んで賑やかで楽しい時間を過ごしたいと思います。ご多忙中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

日時　2026年9月19日（土）17:00開宴
（16時30分受付開始 ／ 2時間を予定）

場所　ロイヤルチェスター福岡（大野城市雑餉隈町3丁目3-15）
TEL:092-588-6688

会費　10,000円（記念品を含む）※会費は当日、受付にて申し受けます。

服装について、スマートなカジュアルにてお願いします。※ジーンズはNGです。

出欠について

会場準備の都合上、誠に勝手ながら令和8年8月19日（水）までに、LINEにて出欠をお知らせください。なお、参加者が多数見込まれる6期生から21期生までについては、筑紫高校ラグビー倶楽部各期代表グループにて、出席者数及び氏名について代表者がお知らせください。その他参加希望の方は事務局 井上光司まで直接LINE又はMessengerにてお知らせください。

LINEはこちら

令和7年度・8年度 部活動戦績一覧

陸上競技部

顧問　水上 徹　笠原 龍一　松尾 直哉

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会陸上競技対校選手権大会
中部ブロック予選会

男子400M	奥　才起	11位
男子800M	大石　敦士	5位
男子800M	永井　海凪	6位
男子800M	佐々木知哲	12位
男子110MH	足立　匠吾	14位
男子八種競技	川邉　太誌	9位
男子ハンマー投	渕上　遥向	優勝　大会新記録
男子ハンマー投	古賀　正義	2位
男子ハンマー投	三留宗一郎	4位
男子円盤投	後藤　大雅	12位
男子やり投	木村　仁	9位
男子4×100MR	山﨑怜央　庄司晴琉 三木文平　庄野智祉 松大路昌暉　小島陵雅	9位
男子4×400MR	奥　才起　田中魁翔 山下陽生　中村羽汰 庄司晴琉　三木文平	6位
女子110MH	園田　心乃	14位
女子ハンマー投	主税　璃菜	3位
女子ハンマー投	高山　釉葵	4位
女子ハンマー投	甲斐　菜々子	8位
女子円盤投	小川　桜	3位
女子円盤投	根井　来実	7位
女子円盤投	吉田　佐保	11位
女子砲丸投	西村　光	4位
女子砲丸投	高山　釉葵	6位
女子やり投	丸山　華奈	10位
女子4×100MR	石田桃子　薙野心優 田中璃来　園田心乃 中牟田結奈　深田和芳 草場咲来	11位

総合女子フィールドの部3位

・第78回　全国高等学校陸上競技対校選手権大会福岡県予選

北部九州大会出場	男子ハンマー投	渕上　遥向	優勝
北部九州大会出場	男子ハンマー投	古賀　正義	5位
	男子800M	大石　敦士	7位
	女子ハンマー投	主税　璃菜	6位
	女子ハンマー投	高山　釉葵	8位
	女子円盤投	小川　桜	7位
	男子400M	奥　才起	
	男子800M	永井　海凪	
	男子800M	佐々木知哲	
	男子110MH	足立　匠吾	
	男子八種競技	川邉　太誌	
	男子ハンマー投	三留宗一郎	
	男子円盤投	後藤　大雅	
	男子やり投	木村　仁	
	男子4×100MR	山﨑怜央　庄司晴琉 三木文平　庄野智祉 松大路昌暉　小島陵雅	
	男子4×400MR	奥　才起　田中魁翔 山下陽生　中村羽汰 庄司晴琉　三木文平	
	女子110MH	園田　心乃	
	女子ハンマー投	甲斐　菜々子	
	女子円盤投	根井　来実	
	女子円盤投	吉田　佐保	
	女子砲丸投	西村　光	
	女子砲丸投	高山　釉葵	
	女子やり投	丸山　華奈	
	女子4×100MR	石田桃子　薙野心優 田中璃来　園田心乃 中牟田結奈　深田和芳 草場咲来	

・第78回　全国高等学校陸上競技対校選手権大会
北九州地区予選会

全国大会出場	男子ハンマー投	渕上　遥向	2位
	男子ハンマー投	古賀　正義	8位

・令和7年度　福岡県高等学校陸上競技学年別大会
中部ブロック予選会

男子ハンマー投	渕上　遥向	優勝
男子ハンマー投	古賀　正義	2位
男子ハンマー投	三留宗一郎	4位
男子Ｂ円盤投	大久保琉輝	2位
男子Ａ200M	庄司　晴琉	6位
男子Ａ400M	奥　才起	5位
男子Ａ800M	佐々木知哲	3位
男子Ａ1500M	佐々木知哲	4位
男子4×100MR	庄司晴琉　山﨑怜央 中村拓知　三木文平	9位
男子4×400MR	奥　才起　川邉太誌 庄野智祉　庄司晴琉	6位
女子ハンマー投	高山　釉葵	4位
女子ハンマー投	甲斐　菜々子	6位
女子4×100MR	石田桃子　薙野心優 田中璃来　園田心乃	6位
女子4×400MR	草場咲来　薙野心優 園田心乃　深田和芳	10位

・令和7年度　第11回福岡県高等学校陸上競技学年別大会

男子ハンマー投	渕上　遥向	優勝
男子ハンマー投	古賀　正義	2位
男子Ｂ円盤投	大久保琉輝	7位
男子Ａ1500M	佐々木知哲	7位
女子ハンマー投	高山　釉葵	7位
男子ハンマー投	三留宗一郎	
男子Ａ200M	庄司　晴琉	
男子Ａ400M	奥　才起	
男子Ａ800M	佐々木知哲	
男子4×100MR	庄司晴琉　山﨑怜央 中村拓知　三木文平	
男子4×400MR	奥　才起　川邉太誌 庄野智祉　庄司晴琉	
女子ハンマー投	甲斐　菜々子	
女子4×100MR	石田桃子　薙野心優 田中璃来　園田心乃	
女子4×400MR	草場咲来　薙野心優 園田心乃　深田和芳	

・第78回　全国高等学校陸上競技対校選手権大会

男子ハンマー投	渕上　遥向	

・第47回　福岡県高等学校新人陸上競技対校選手権大会
中部ブロック予選会

男子ハンマー投	三留宗一郎	優勝
男子ハンマー投	大久保琉輝	2位
男子ハンマー投	後藤　大雅	8位
男子円盤投	後藤　大雅	
男子やり投	木村　仁	5位
男子八種競技	川邉　太誌	5位
男子走高跳	岩元　悠星	
女子ハンマー投	高山　釉葵	優勝　全九州大会
女子ハンマー投	西村　光	8位
女子ハンマー投	甲斐　菜々子	7位
女子砲丸投	高山　釉葵	
女子砲丸投	西村　光	

・第43回　全九州高等学校新人陸上競技大会

女子ハンマー投	高山　釉葵	3位

情報提供のお願い　住所変更のある方は、右記のいずれかの方法で事務局までご連絡をお願い申し上げます。

剣 道 部

顧問　笠井 克敏　小窪 映輝　平山 敏行

・令和7年度　福岡県高等学校中部ブロック剣道大会
男子団体　一回戦　〇筑紫2ー0早良●
二回戦　〇筑紫3ー1福岡農業●
三回戦　●筑紫0ー4福岡第一〇
敗者復活戦　〇筑紫1(代)ー1宗像●
女子団体　二回戦　〇筑紫3ー0上智●
三回戦　●筑紫0ー2西南学院〇
敗者復活戦　〇筑紫3ー1筑前●
男子個人　高田　朋弥　一回戦敗退
宮野　泰志　二回戦敗退
新地　佳人　三回戦敗退
下川　温大　四回戦敗退
女子個人　川口　彩乃　二回戦敗退
林　葵衣　二回戦敗退
鬼塚　里紗　三回戦敗退
甲斐　志実　三回戦敗退

・令和7年度　福岡県高校総合体育大会剣道　県予選会
男子団体　一回戦　●筑紫0ー1西短附属〇
女子団体　一回戦　●筑紫1ー3折尾愛真〇

・令和7年度　玉竜旗高校剣道大会
男子団体　一回戦　●筑紫0ー1関大第一〇
女子団体　一回戦　●筑紫2ー3近大附属〇

・令和7年度　中部ブロック新人剣道大会
男子団体　二回戦　●筑紫1ー3東海大福岡〇
男子個人　石原　永達　一回戦敗退
高田　朋弥　三回戦敗退
吉野　凌大　二回戦敗退
山田　暖真　一回戦敗退
女子個人　宮崎　聖子　一回戦敗退
野口　貴優　三回戦敗退

ラグビー部

顧問　長木 裕　木村 賢治　三原 倫　堺 裕介

・令和7年度　第78回全九州高等学校ラグビーフットボール大会
福岡県予選大会
３回戦　筑紫　75ー7　嘉穂
準々決勝　筑紫　41ー7　福工大城東
準決勝　筑紫　19ー14　修猷館
決勝　筑紫　24ー31　東福岡
準優勝　九州大会出場

・令和7年度　第78回全九州高等学校ラグビーフットボール競技大会
１回戦　筑紫　50ー28　九州学院
準決勝　筑紫　38ー28　早稲田佐賀
決勝　筑紫　36ー28　大分舞鶴
２位ブロック　優勝

・令和7年度　第105回全国高等学校人ラグビーフットボール大会
福岡県予選大会
準々決勝　筑紫　105ー10　北筑
準決勝　筑紫　24ー7　小倉
決勝　筑紫　46ー5　修猷館
第2地区優勝　全国大会出場

・令和7年度　第105回全国高等学校人ラグビーフットボール大会
１回戦　筑紫　33ー5　城東
２回戦　筑紫　72ー0　聖光学院
３回戦　筑紫　17ー33　東海大相模
ベスト16

サッカー部

顧問　川崎 恭輔　青柳 源蔵　唐鎌 亮太

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会サッカー大会
中部ブロック予選
筑紫　4ー1　玄洋
筑紫　1ー2　筑紫台
筑紫　0(4PK3)ー0　武蔵台
筑紫　1(2PK4)ー1　新宮

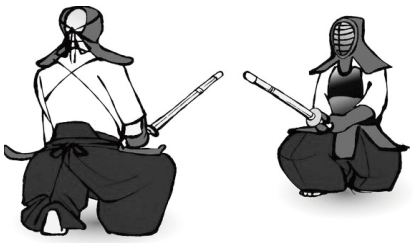
・2025年度　U-18福岡県サッカーリーグ
３部Ⅰパート
第1節　筑紫　3ー2　希望ヶ丘Ｂ
第2節　筑紫　3ー0　福岡常葉
第3節　筑紫　4ー1　宇美商
第4節　筑紫　1ー1　博多工業
第5節　筑紫　3ー1　玄界
3部Ⅰパート1位で後期リーグへ

・令和7年度　104回全国高校サッカー選手権福岡大会
一次予選
2回戦　筑紫　7ー0　光陵
パート決勝　筑紫　2ー0　柳川

・2025年度　U-18福岡県サッカーリーグ
３部上位Ｃパート
第1節　筑紫　1ー0　福岡魁誠
第2節　筑紫　3ー0　筑紫中央Ｂ
第3節　筑紫　1ー1　小倉
第4節　筑紫　1ー4　豊国学園
第5節　筑紫　3ー1　星琳

・令和7年度　104回全国高校サッカー選手権福岡大会
二次予選
1回戦　筑紫　2ー2(PK3ー5)　九産大九産

・令和7年度　福岡県高等学校サッカー新人大会
中部ブロック予選会
第1節　筑紫　1ー2　筑紫丘
第2節　筑紫　0ー0(PK3ー4)　春日
第3節　筑紫　3ー0　宇美商業
第4節　筑紫　3ー2　城南



卓 球 部

顧問　　西島　三千代　　島村　芳治　　山道　理乃

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会
中部ブロック予選会
男子学校対抗
一回戦　　筑紫　0－3　九州産業
女子学校対抗
二回戦　　筑紫　3－1　糸島
三回戦　　筑紫　1－3　福岡
順位戦　　２勝１敗
11位（県大会決定）

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会
県大会
女子学校対抗
一回戦　　筑紫　0－3　修猷館

・2025年度　国民スポーツ大会卓球競技少年男子・女子の部
福岡中部地区予選会
女子シングルス
野田　美琴（3年）
ベスト32（県大会決定）

・2025年度　国民スポーツ大会卓球競技少年男子・女子の部
福岡県大会
女子シングルス
野田　美琴（3年）1回戦進出

・令和7年度　福岡県高等学校卓球新人大会
中部ブロック予選会
男子学校対抗
一回戦　　筑紫　0－3　須恵

男子ソフトテニス部

顧問　　脇山　昴一郎　　渡邊　啓明

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権大会
中部ブロック予選会
個人戦
水城　天翔・佐々木　佑真　ベスト16

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会
福岡県予選
個人戦
水城　天翔・佐々木　佑真　ベスト3
一回戦　筑紫　4－3　八女工業
二回戦　筑紫　3－4　福岡講倫館

・令和7年度　福岡県高等学校ソフトテニス新人大会
中部ブロック予選会
個人戦
田邊　航士郎・松田　忠大　ベスト32　県大会出場

・令和7年度　福岡県高等学校新人ソフトテニス大会
個人戦
田邊　航士郎・松田　忠大
一回戦　筑紫　4－2　北九州市立
二回戦　筑紫　0－4　東福岡　　ベスト32

女子ソフトテニス部

顧問　　折田　隆志　　光野　翔

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権大会
中部ブロック予選会
個人戦
奥村　桜子・伊藤　音杏　ベスト16　県大会出場

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権大会
中部ブロック予選大会
団体戦
一回戦　筑紫　3－0　東福岡
二回戦　筑紫　0－2　福翔

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権大会
個人戦
奥村　桜子・伊藤　音杏
一回戦　筑紫　3－4　北九州市立

男子バレーボール部

顧問　　熊谷　颯　　瀬戸口　朋子

・福岡県高等学校バレーボール大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　2－0　糸島
二回戦　筑紫　2－0　福岡西陵
三回戦　筑紫　0－2　沖学園
順位決定戦　筑紫　0－2　香椎工業

・インターハイ予選福岡県大会
一回戦　筑紫　0－2　沖学園

・天皇杯・皇后杯バレーボール選手権大会
福岡県中部ブロックラウンド
二回戦　筑紫　2－0　須恵
三回戦　筑紫　0－2　筑紫丘

・全日本バレーボール高等学校選手権大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　2－0　筑前
二回戦　筑紫　2－0　城南
三回戦　筑紫　2－1　香椎工業
順位決定戦　筑紫　0－2　筑紫丘

・全日本バレーボール高等学校選手権福岡県大会
一回戦　筑紫　2－0　小倉工業
二回戦　筑紫　0－2　九州産業　ベスト16

・福岡県高等学校バレーボール新人大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　2－0　福岡西陵
二回戦　筑紫　2－0　九産大九州
順位決定戦　筑紫　0－2　東福岡
順位決定戦　筑紫　2－1　福翔
順位決定戦　筑紫　0－2　九州産業
順位決定戦　筑紫　0－2　沖学園
順位決定戦　筑紫　0－2　筑紫丘
順位決定戦　筑紫　0－2　筑紫台
順位決定戦　筑紫　1－2　香椎　　ブロック8位

・福岡県高等学校バレーボール新人大会
福岡県大会
一回戦　筑紫　2－0　自由が丘
二回戦　筑紫　0－2　福大大濠　ベスト16

寄付のお願い

筑心会では、次代を担う現役生徒を支援するために、平成21年度より『同窓会奨学金』制度を設けております。
経済的な理由により就学が厳しい現役生徒を一人でも多く支援できるよう、多くの同級生からのご寄付をお願い申し上げます。

女子バレーボール部

顧問　内澤　友香　藤井　香奈

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会本バレーボール選手権大会
中部ブロック予選会
筑紫　0ー2　九産大九州
筑紫　2ー0　中村学園女子
筑紫　0ー2　筑紫女学園

・令和7年度　天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会
筑紫　2ー0　福岡農業
筑紫　0ー2　福岡中央

・令和7年度　第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会
筑紫　0ー2　宗像

・令和7年度　福岡県高等学校バレーボール新人大会
中部ブロック予選会
筑紫　2ー0　筑前
筑紫　0ー2　純真

男子バスケットボール部

顧問　中村　健一朗　鈴木　裕亮　原　雄亮

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　61ー71　柏陵

・令和7年度　福岡県高等学校バスケットボール選手権大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　78ー61　福大若葉
二回戦　筑紫　58ー59　博多工業

・令和7年度　福岡県高等学校中部ブロックバスケットボール一年生大会
一回戦　筑紫　42ー74　福大若葉

・令和7年度　福岡県高等学校バスケットボール新人大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　69ー80　筑陽学園

・令和8年度　福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫 101ー82　香椎工業
二回戦　筑紫　78ー102 筑前

女子バスケットボール部

顧問　中島　大輝　櫻井　智康　成澤　友佳里

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　48ー80　博多

・令和7年度　福岡県高等学校バスケットボール選手権大会
中部ブロック予選会
一回戦　筑紫　36ー87　福翔

水 泳 部

顧問　阿由葉　雪江　平田　昌義

・令和7年度　福岡県高等学校春季選抜選手権水泳競技大会
男子100m背泳ぎ　古賀　玲太郎　6位
男子200m背泳ぎ　古賀　玲太郎　3位
男子100m平泳ぎ　松下　馳治　6位
男子200m平泳ぎ　松下　馳治　4位
男子400m個人メドレー　重元　貴一朗　7位
女子50m自由形　權藤　あかり　7位
女子50mバタフライ　權藤　あかり　3位

・令和7年度　福岡県高等学校体育連盟総合体育大会水泳競技選手権大会
兼第73回全九州高等学校水泳競技大会予選会
男子100m背泳ぎ　古賀　玲太郎　7位
男子200m背泳ぎ　古賀　玲太郎　5位
男子200m平泳ぎ　松下　馳治　4位
男子200m個人メドレー　重元　貴一朗　7位
男子400m個人メドレー　重元　貴一朗　7位
男子4×200mフリーリレー 重元貴一朗　古賀玲太郎
松下馳治　尊田涼大　3位
女子50m自由形　權藤　あかり　6位
女子100m自由形　權藤　あかり　6位
女子400m自由形　池田　悠菜　7位
女子800m自由形　池田　悠菜　5位
女子100m平泳ぎ　西野　紗永　3位
女子200m平泳ぎ　西野　紗永　2位
女子200m個人メドレー　古賀　穂波　5位
女子400m個人メドレー　古賀　穂波　3位
女子4×100mフリーリレー權藤あかり　髙倉百菜
古賀穂波　池田悠菜　2位
女子4×200mフリーリレー池田悠菜　髙倉百菜
權藤あかり　古賀穂波　2位
女子4×100mメドレーリレー權藤あかり　西野紗永
古賀穂波　池田悠菜　3位

・令和7年度　全九州高等学校体育大会
兼第73回全九州高等学校水泳競技大会
男子100m背泳ぎ　古賀　玲太郎　出場
男子200m背泳ぎ　古賀　玲太郎　出場
男子200m平泳ぎ　松下　馳治　7位
男子200m個人メドレー　重元　貴一朗　出場
男子400m個人メドレー　重元　貴一朗　出場
男子4×200mフリーリレー 重元貴一朗　人見真
松下馳治　尊田涼大　出場
女子50m自由形　權藤　あかり　出場
女子100m自由形　權藤　あかり　出場
女子400m自由形　池田　悠菜　出場
女子800m自由形　池田　悠菜　出場
女子100m平泳ぎ　西野　紗永　7位
女子200m平泳ぎ　西野　紗永　5位
女子200m個人メドレー　古賀　穂波　出場
女子400m個人メドレー　古賀　穂波　5位
女子4×100mフリーリレー權藤あかり　髙倉百菜
古賀穂波　池田悠菜　8位
女子4×200mフリーリレー池田悠菜　髙倉百菜
權藤あかり　古賀穂波　出場
女子4×100mメドレーリレー菊地咲妃　西野紗永
權藤あかり　池田悠菜　出場

・令和7年度　福岡県高等学校新人選手権水泳競技大会
男子100m平泳ぎ　松下　馳治　3位　九州大会標準記録突破
男子200m平泳ぎ　松下　馳治　4位　九州大会標準記録突破
男子200m個人メドレー　重元　貴一朗　3位　九州大会標準記録突破
男子400m個人メドレー　重元　貴一朗　4位　九州大会標準記録突破
男子4×100mフリーリレー 重元貴一朗　人見真叶
松下馳治　藤誠丞　九州大会標準記録突破
男子4×100mメドレーリレー 重元貴一朗　松下馳治
人見真叶　藤誠丞　九州大会標準記録突破

女子50m自由形　　權藤　あかり　3位　九州大会標準記録突破
女子100m自由形　　權藤　あかり　3位　九州大会標準記録突破
女子100m自由形　　髙倉　百菜　　九州大会標準記録突破
女子200m自由形　　髙倉　百菜　　九州大会標準記録突破
女子400m自由形　　音田　結葵　7位　九州大会標準記録突破
女子50m背泳ぎ　　本多　加穏　　九州大会標準記録突破
女子100m平泳ぎ　　西野　紗永　優勝　九州大会標準記録突破
女子200m平泳ぎ　　西野　紗永　優勝　九州大会標準記録突破
女子4×100mフリーリレー　權藤あかり　音田結葵
髙倉百菜　西野紗永　3位　九州大会標準記録突破
女子4×100mメドレーリレー　本多加穏　西野紗永
權藤あかり　髙倉百菜　2位　九州大会標準記録突破

ソフトボール部

顧問　木村　修三　朝井　諒平　松崎　匠悟

・令和7年度　全九州高等学校ソフトボール選手権春季大会
一回戦　筑紫　5ー2　講倫館
二回戦　筑紫　1ー5　南筑

・令和7年度　福岡県高等学校総合体育大会ソフトボール選手権大会
福岡県予選
一回戦　筑紫　11ー0　講倫館
二回戦　筑紫　1ー2　九産

・令和7年度　福岡県高等学校ソフトボール新人大会
一回戦　筑紫　6ー5　三潴
二回戦　筑紫　0ー5　福岡中央
ベスト16

・第44回全国高等学校女子ソフトボール選抜福岡県大会
一回戦　筑紫　5ー6　講倫館

・第45回福岡県公立高等学校ソフトボール大会
一回戦　筑紫　10ー0　糸島
二回戦　筑紫　0ー15　南筑

野 球 部

顧問　吉村　成登　藤田　真平　安森　美保

・第156回九州地区高等学校野球福岡南部大会
二回戦　筑紫　4ー5　八女学院

・第12回福岡地区高等学校野球大会
二回戦　筑紫　7ー6　城南
三回戦　筑紫　1ー4　九産大九産

・第107回全国高等学校野球選手権
福岡南部大会
一回戦　筑紫　2ー6　三井

・令和7年度　公立高校野球大会
一回戦　筑紫　3ー5　柏陵

・第12回福岡地区高等学校新人野球大会
二回戦　筑紫　2ー4　福大若葉

・第157回九州地区高等学校野球福岡南部大会
二回戦　筑紫　0ー1　城南

・第12回福岡地区高等学校一年生野球大会
一回戦　筑紫　0ー4　沖学園

・第158回九州地区高校野球福岡大会
一回戦　筑紫　5ー6　八女学院

・第13回福岡地区高等学校野球大会
一回戦　筑紫　2ー6　福岡中央

ハンドボール部

顧問　御舩　翔平　渡邊　由美子

・令和6年度　福岡県高等学校ハンドボール競技新人大会
筑紫　18ー32　宗像

・令和7年度　第9回春季福岡県高等学校ハンドボール選手権大会
筑紫　9ー39　福岡中央

・令和7年度　第75回全日本高等学校ハンドボール選手権大会
福岡県予選会
筑紫　8ー23　九州

・令和7年度　第21回FHBAカップ
筑紫　11ー37　筑紫丘

・令和7年度　福岡県高等学校ハンドボール競技新人大会
筑紫　12ー49　福岡中央

情報提供のお願い　住所変更のある方は、右記のいずれかの方法で事務局までご連絡をお願い申し上げます。

美術部

顧問　境 梨紗　政池 由紀子

・令和7年度　福岡県高文連美術・工芸部門福岡地区大会
美術・工芸展

彫刻部門　〈顧問審査特選〉　3年　杉森　真衣『水辺』

彫刻部門　〈生徒審査特選〉　3年　杉森　真衣『水辺』

彫刻部門　〈顧問審査特選〉　2年　古野　心音『路地』

彫刻部門　〈生徒審査特選〉　2年　古野　心音『路地』

彫刻部門　〈顧問審査特選〉　2年　福島　伎織『かわいい』

彫刻部門　〈生徒審査特選〉　2年　福島　伎織『かわいい』

彫刻部門　〈顧問審査特選〉　2年　大谷　亜衣『人生の刺激』

彫刻部門　〈生徒審査特選〉　2年　大谷　亜衣『人生の刺激』

彫刻部門　〈顧問審査特選〉　2年　徳田　千晴『ボルドー』

彫刻部門　〈奨励賞〉　2年　井川　藍　『唐津城』

・令和7年度　福岡県高等学校総合文化祭美術・工芸部門県大会

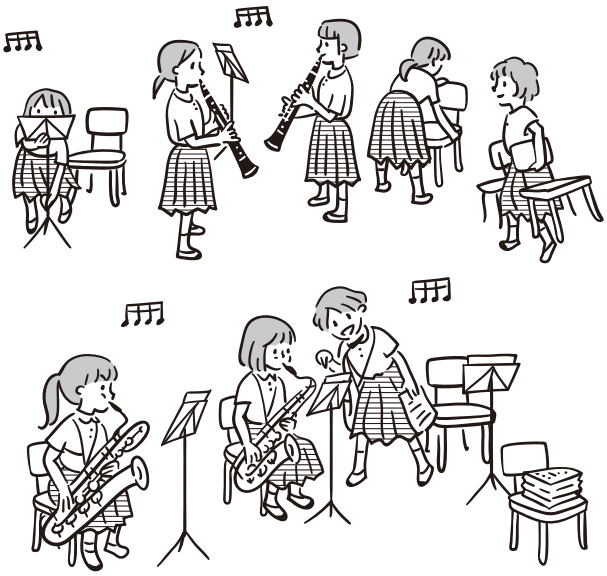
絵画部門　〈特選〉　2年　福島　伎織『私のオトモダチ』

絵画部門　〈奨励賞〉　2年　加藤　陽色『記憶の投影』

・第39回高文連デザインコンペ

自由部門　〈特選〉　2年　福島　伎織『魚というもの』

自由部門　〈入選〉　1年　牛尾　乃彩『もったいない』



放送部

顧問　一井 陽子　前田 美穂子

・令和7年度　福岡県高校放送コンテスト
福岡地区大会
アナウンス部門　入賞　3年　阿南　和希
朗読部門　入賞　3年　坂口英里奈
朗読部門　入賞　2年　澤永　奈南
朗読部門　奨励賞　2年　中嶋日陽里
アナウンス部門　5位　1年　岡藤　絢子

・令和7年度　福岡県高校放送コンテスト
福岡県大会
アナウンス部門　出場　3年　阿南　和希
朗読部門　入選　3年　坂口英里奈
朗読部門　入選　2年　澤永　奈南

・令和7年度　第40回福岡県高文祭放送文化部門
福岡地区大会
アナウンス部門　入賞　2年　岡藤　絢子
朗読部門　入賞　2年　今村　有魅
朗読部門　入賞　2年　中嶋日陽里

・令和7年度　第40回福岡県高文祭放送文化部門
福岡県大会
アナウンス部門　優勝　2年　岡藤　絢子
朗読部門　出場　2年　今村　有魅
朗読部門　出場　2年　中嶋日陽里

・第9回全九州高文祭放送部門沖縄大会
アナウンス部門　出場　2年　岡藤　絢子

吹奏楽部

顧問　河野 栄一　矢野 美穂　立石 莉英

・第69回福岡吹奏楽コンクール　銀賞受賞

・第70回福岡吹奏楽コンクール　金賞受賞

化学部

顧問　西方 なお子　池谷 康佑

・令和7年度　福岡県高文連自然科学部門
福岡県大会研究発表部門
物理部門

・令和7年度　福岡県高文連自然科学部門
福岡県大会ポスター発表部門
物理部門

英語研究部

顧問　津田 香織　久木田 博江

・第44回福岡県高等学校英語スピーチコンテスト
暗唱の部
3位入賞　2年　下村　瑚々

＼住所が変わった方へ／

同級生情報更新のお願い

筑心会からのお知らせが宛先不明で届かないケースが増えています。氏名、住所、連絡先の変更がありましたら、郵送、FAX、または筑心会HPの変更フォームから情報を更新してください。個人情報は適切に管理します。郵送料、通信料は各自ご負担ください。

❶氏名（ふりがなや氏名を変更する場合、旧氏名も記載してください）※必須
❷入学期（不明な場合は、入学年・卒業年の記載をお願いいたします）※必須
❸住所 ❹電話番号 ❺メールアドレス ❻その他・備考

郵送先
〒818-0081 筑紫野市針摺東2丁目4番1号
福岡県立筑紫高等学校内
筑紫高等学校同窓会（筑心会）事務局 宛
【FAX】(092)928-0743

筑心会 HP

寄付のお願い

筑心会は現役在校生を支援するため、部活動支援、卒業生座談会、就学環境整備などを行っています。経済的理由で就学が難しい生徒を支援するため、平成21年度から『同窓会奨学金』制度を設けています。今後も支援活動を充実させるため、皆様のご協力をお願い致します。

【銀行振込】
福岡銀行 朝倉街道支店
口座番号：普通 388907
口座名：筑紫高校同窓会 母校支援口座
会計 用松 俊彦

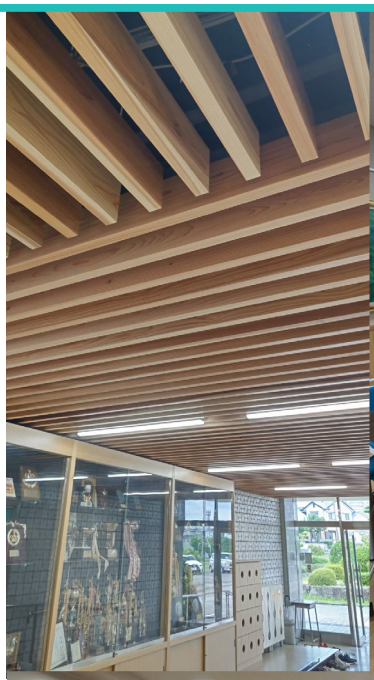
【郵便振替】
口座番号：01750-4-43014
口座名：筑紫高校同窓会
母校支援口座

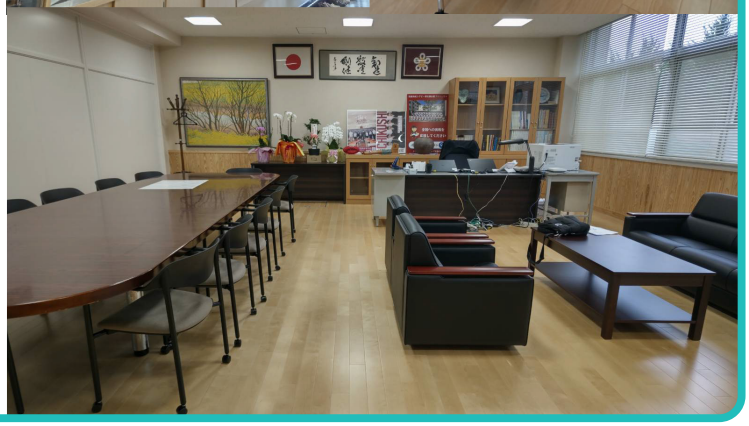
※卒業生のお名前で（ご家族の方等が振り込まれる場合も）お振り込みください。
※通信欄に卒業期または卒業年度をお書きください。
※会計報告等につきましては、当会ＨＰでさせていただきます。
※振り込み期限はありません。（随時受付をします）

筑紫高校 大規模改修工事について

管理棟改修工事が完了しました！

このたび、筑紫高等学校で進められていた大規模改修工事のうち、管理棟の改修が完了しました。今回の改修では、1 階の校長室、応接室、会議室、来客用トイレ、保健室などが新しく整備されました。内装は白を基調とした明るく開放的なデザインとし、随所に木材を取り入れることで、温かみと落ち着きのある空間へと生まれ変わっています。また、本改修にあたっては、一部について筑心会（同窓会）から支援を行いました。卒業生の皆様から寄せられたご支援が、後輩たちのより良い教育環境の整備に役立てられています。なお、大規模改修工事は引き続き進められる予定で、今後は同窓会館（学生食堂）や教室棟の改修工事が順次実施されます。学校施設がさらに充実し、より快適で安全な学習環境が整備されることが期待されます。生まれ変わる母校の姿を、卒業生の皆様にもぜひ温かく見守っていただければ幸いです。





同窓会名簿の個人情報悪用にご注意ください！

筑紫高校同窓会「筑心会」より大切なお知らせです。現在は廃止されていますが、以前の卒業アルバムに掲載されていた卒業生の名前、住所、電話番号などを使い、営業目的の連絡や詐欺まがいの行為に利用される恐れがあります。筑心会の名をかたって不審な電話や訪問があった場合は、個人情報を伝えたり資料を受け取ったりしないよう、十分にご注意ください。

【お問い合わせ：筑心会事務局】
TEL 092-924-1511
（筑紫高校事務室につながります）

筑心 chikushin vol.36 2026 JULY 令和8年7月15日発行
筑心会
〒818-0081 筑紫野市針摺東二丁目4番1号 TEL.092-924-1511 FAX.092-928-0743
[e-mail] info@chikushin.net [URL] http://www.chikushin.net